

第123期

中間事業報告書

平成15年4月1日～平成15年9月30日

株式会社

ノリタケ カンパニー リミテド



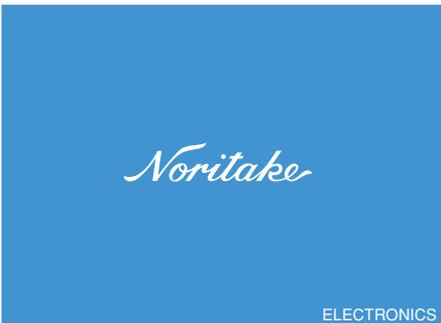
CERAMICS MATERIALS



TABLETOP

INDUSTRIAL PRODUCTS

ENVIRONMENTAL ENGINEERING



ELECTRONICS



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より株式会社ノリタケカンパニーリミテドをご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、当ノリタケグループの平成15年度連結中間期（平成15年4月1日から平成15年9月30日）の経営成績についてご報告申し上げます。

当連結中間期の連結売上高は、552億8千7百万円（前年同期比0.5%減少）、連結経常利益は、22億5百万円（前年同期比75.2%増加）、連結中間純利益は、10億3千2百万円（前年同期比61.0%増加）となり、連結売上高は前年同期と比べて減少いたしましたものの、連結経常利益、連結中間純利益ともに、前年同期を上回ることができました。

次に、ノリタケグループの事業セグメント別の営業概況についてご報告申し上げます。

工業機材事業

1. 平成15年度中間期の営業概況

研削砥石、ダイヤモンド工具・CBN工具の売上げは、情報技術（IT）産業市場・公共事業関連市場向けが引き続き低迷いたしましたものの、主需要先である自動車・ベアリング業界向けが国内市場・海外市場ともに堅調に推移いたしましたので、工業機材事業の連結売上高は、196億円（前年同期比2.6%増加）となりました。

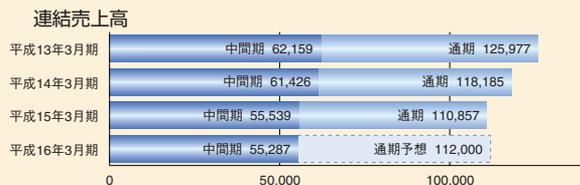
2. 今後の方針

国内では、汎用品市場において代理店網の拡充を進めるとともに、引き続き高性能商品の投入によるシェアの拡大に努めてまいります。また、現地生産を始めた北米におけるCBN工具及びタイにおける研磨布紙を中心に積極的に海外市場の開拓を図ってまいります。



スーパードレス
エルエルロータリータイプ

連結売上高及び連結経常利益（単位：百万円）



食器事業

1. 平成15年度中間期の営業概況

米国市場におきましては、イラク戦争の余波もあって個人消費が低迷する中、販売促進策を強化いたしました。売上げの回復には至りませんでした。また、アジア市場での売上げも新型肺炎SARSの影響を受けて減少し、国内市場におきましても、一般家庭用食器及びホテル・レストラン向けの業務用食器の売上げが引き続き低迷いたしましたので、食器事業の連結売上高は、114億5千8百万円（前年同期比7.7%減少）となりました。

2. 今後の方針

製造面におきましては、TPM（トータル・プロダクティブ・マネジメント）活動の推進等によりコストダウンに努めてまいります。また、販売面におきましては、国内百貨店におけるノリタケコーナーの拡充などにより、ノリタケブランドの高揚を図るとともに、より一層の営業力の強化に努めてまいります。



ノリタケチャイナ「リズム」

電子事業

1. 平成15年度中間期の営業概況

電子事業は、当期より厚膜印刷回路基板をセラミック・マテリアル事業に移管して蛍光表示管及び同モジュールに特化いたしました。まず、国内市場におきましては、車載純正市場向けの売上げが堅調に推移いたしましたものの、カーオーディオ向け及びゲーム機器向けの売上げは、顧客のプロジェクト先送りの影響により減少いたしました。また、北米市場及び欧州市場におきましても、依然として需要が低迷いたしましたので、電子事業の連結売上高は、51億6百万円（前年同期比6.6%減少）となりました。

2. 今後の方針

顧客のニーズに対応する高付加価値システム商品の開発と拡販に注力するとともに、メッセージ市場向けの大型管開発とすべての市場で必要とされる高精細化を推進してまいります。また、部品点数の削減及び生産工程の単純化など、徹底的な合理化の推進とセールスエンジニアリングの強化を進めることにより、拡販を図ってまいります。



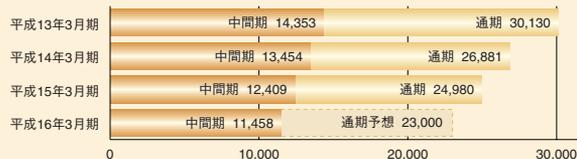
メッセージ用モジュール

事業セグメント別連結売上高（単位：百万円）

工業機材事業



食器事業



セラミック・マテリアル事業

1. 平成15年度中間期の営業概況

電子材料である電子用ペーストの売上げは好調に推移し、デンタル関連商品や当期より電子事業から移管された車載用の厚膜印刷回路基板も順調に推移いたしました。しかしながら、電子部材やセラミック原料の売上げが大きく減少いたしましたので、セラミック・マテリアル事業の連結売上高は、121億3百万円（前年同期比4.1%減少）となりました。

2. 今後の方針

電子用ペーストにつきましては、需要増に対応して生産設備を強化し、更なる拡販を図るとともに、厚膜印刷回路基板につきましては、新技術の確立による高付加価値製品を市場に投入してまいります。また、海外市場での拡販にも引き続き注力し、収益の拡大を図ってまいります。



厚膜印刷回路基板

環境エンジニアリング事業

1. 平成15年度中間期の営業概況

スタティックミキサー応用装置及び濾過装置の売上げは、食品・化学業界を中心に堅調に推移いたしました。遠赤外線ヒーター応用装置と高能率焼成炉につきましては、IT産業市場への拡販に努めましたものの、引き続き需要が低迷いたしました。しかしながら、株式会社ノリタケTCFの売上高（16億7千7百万円）が加わりましたので、環境エンジニアリング事業の連結売上高は、70億1千9百万円（前年同期比18.1%増加）となりました。

2. 今後の方針

遠赤外線ヒーター応用装置と高能率焼成炉につきましては、株式会社ノリタケTCFとの連携強化により、PDP・電池材料・半導体分野での競争力強化を図ってまいります。また、スタティックミキサー応用装置につきましては、滅菌装置、熱交換器の拡販を図るとともに、新製品開発に注力してまいります。



苛性ソーダ希釈装置



次に、株式会社ノリタケカンパニーリミテド単独の平成15年度中間期の経営成績についてご報告申し上げます。

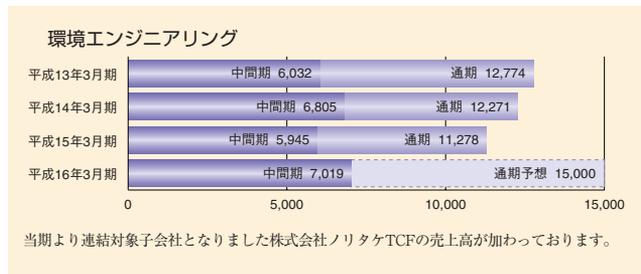
当中間期売上高は、363億7千5百万円（前年同期比3.3%減少）、経常利益は8億6千1百万円（前年同期比462.7%増加）、中間純利益は7億8千万円（前年同期比5.4%増加）となりました。なお、中間配当金につきましては前年同様1株につき4円50銭を継続することといたしました。

ノリタケグループは、平成15年4月1日をもって、第5次中期3ヵ年計画に基づいた事業持株会社体制への移行を完了いたしました。今後は、この新たな事業持株会社体制のもと、製販一体となったグループ会社の営業力の強化に努め、更なる業績の向上を目指してまいります。また、環境保護・社会貢献活動につきましても、重要な経営課題の一つと位置付け、積極的に取り組んでまいります。

最後になりましたが、株式会社ノリタケカンパニーリミテドは、平成16年1月1日に創立100周年を迎えることをご報告申し上げますとともに、株主の皆様におかれましては、今後とも多大なるご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役
社 長 岩 崎 隆



株式会社ノリタケカンパニーリミテド第123期中間期連結決算概要

中間連結貸借対照表

[平成15年9月30日現在]

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|-------------------|----------------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | | 百万円 |
| 流 動 資 産 | 62,869 | 流 動 負 債 | 39,684 |
| 現 金 及 び 預 金 | 11,731 | 支 払 手 形 及 び 買 掛 金 | 14,541 |
| 受 取 手 形 及 び 売 掛 金 | 30,034 | 短 期 借 入 金 | 19,110 |
| た な 卸 資 産 | 17,025 | 1 年 内 返 済 長 期 借 入 金 | 15 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 2,317 | 未 払 法 人 税 等 | 1,082 |
| そ の 他 | 2,088 | 未 払 費 用 | 1,232 |
| 貸 倒 引 当 金 | △327 | 賞 与 引 当 金 | 1,209 |
| | | そ の 他 | 2,492 |
| 固 定 資 産 | 60,986 | 固 定 負 債 | 15,610 |
| 有 形 固 定 資 産 | 37,695 | 長 期 借 入 金 | 6,855 |
| 建 物 及 び 構 築 物 | 13,223 | 繰 延 税 金 負 債 | 1,847 |
| 機 械 装 置 及 び 運 搬 具 | 7,140 | 退 職 給 付 引 当 金 | 5,161 |
| 土 地 | 14,638 | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 | 599 |
| 建 設 仮 勘 定 | 131 | 連 結 調 整 勘 定 | 855 |
| そ の 他 | 2,562 | そ の 他 | 290 |
| 無 形 固 定 資 産 | 216 | 負 債 合 計 | 55,294 |
| 投 資 其 他 の 資 産 | 23,074 | 少 数 株 主 持 分 | 6,275 |
| 投 資 有 価 証 券 | 20,755 | 資 本 の 部 | |
| 繰 延 税 金 資 産 | 1,085 | 資 本 金 | 15,632 |
| そ の 他 | 1,548 | 資 本 剰 余 金 | 18,833 |
| 貸 倒 引 当 金 | △315 | 利 益 剰 余 金 | 29,270 |
| 資 産 合 計 | 123,855 | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 4,581 |
| | | 為 替 換 算 調 整 勘 定 | △4,066 |
| | | 自 己 株 式 | △1,965 |
| | | 資 本 合 計 | 62,285 |
| | | 負債・少数株主持分及び資本合計 | 123,855 |

中間連結損益計算書

[自平成15年4月1日]
[至平成15年9月30日]

| | | |
|----------------|----------|-----|
| I 売上高 | 55,287 | 百万円 |
| II 売上原価 | 38,259 | |
| 売上総利益 | 17,028 | |
| III 販売費及び一般管理費 | 15,074 | |
| 営業利益 | 1,953 | |
| IV 営業外収益 | 467 | |
| 受取利息 | 34 | |
| 受取配当金 | 121 | |
| 受取賃貸料 | 40 | |
| 連結調整勘定償却額 | 148 | |
| その他 | 122 | |
| V 営業外費用 | 215 | |
| 支払利息 | 103 | |
| 支為替差損 | 53 | |
| その他 | 57 | |
| 経常利益 | 2,205 | |
| VI 特別利益 | 651 | |
| 固定資産売却益 | 222 | |
| 投資有価証券売却益 | 358 | |
| 保険金の取入 | 71 | |
| その他 | 0 | |
| VII 特別損失 | 443 | |
| 固定資産処分損 | 176 | |
| 投資有価証券評価損 | 2 | |
| たな卸資産評価損 | 184 | |
| その他 | 80 | |
| 税金等調整前中間純利益 | 2,413 | |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,225 | |
| 法人税等調整額 | 12 | |
| 法人税等計 | 1,237 | |
| 少数株主損益 | (減算) 143 | |
| 中間純利益 | 1,032 | |

中間連結キャッシュ・フロー計算書

〔自平成15年4月1日
至平成15年9月30日〕

| | 百万円 |
|-----------------------------|---------------|
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 税金等調整前中間純利益 | 2,413 |
| 2. 減価償却費 | 1,712 |
| 3. 貸倒引当金の増減(減少:△) | 13 |
| 4. 退職給付引当金の増減(減少:△) | 39 |
| 5. 役員退職慰労引当金の増減(減少:△) | △223 |
| 6. 受取利息及び配当金 | △156 |
| 7. 支払利息 | 103 |
| 8. 連結調整勘定償却額 | △148 |
| 9. 有価証券及び投資有価証券売却損益 | △358 |
| 10. 有価証券及び投資有価証券評価損 | 2 |
| 11. 有形及び無形固定資産除売却損益 | △45 |
| 12. 売上債権の増減(増加:△) | △188 |
| 13. たな卸資産の増減(増加:△) | △236 |
| 14. 仕入債権の増減(減少:△) | 148 |
| 15. たな卸資産処分損 | 184 |
| 16. その他 | 628 |
| 小計 | 3,889 |
| 17. 利息及び配当金の受取額 | 157 |
| 18. 利息の支払額 | △144 |
| 19. 法人税等の支払額 | △958 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,943 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △1,265 |
| 2. 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 724 |
| 3. 投資有価証券の取得による支出 | △5 |
| 4. 投資有価証券の売却による収入 | 531 |
| 5. 貸付金の回収による収入 | 12 |
| 6. 連結子会社の株式の追加取得による支出 | △44 |
| 7. 新規連結子会社の株式取得に伴う収入(支出:△) | △111 |
| 8. その他 | 53 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △106 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 短期借入金の純減少額 | △1,101 |
| 2. 長期借入金の返済による支出 | △3 |
| 3. 配当金の支払額 | △697 |
| 4. 自己株式の取得による支出 | △706 |
| 5. その他 | △47 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,556 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 21 |
| V 現金及び現金同等物の増減額 | 302 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,745 |
| VII 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 11,047 |

株式会社ノリタケカンパニーリミテド第123期中間期単独決算概要

中間貸借対照表

[平成15年9月30日現在]

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-------------|----------------|-----------------|----------------|
| | 百万円 | | 百万円 |
| 流動資産 | 38,356 | 流動負債 | 28,736 |
| 現金及び預金 | 5,600 | 支払手形 | 367 |
| 受取手形 | 3,328 | 買掛金 | 7,336 |
| 売掛金 | 14,771 | 短期借入金 | 18,807 |
| 原材料 | 34 | 未払金 | 318 |
| 繰延税金資産 | 1,376 | 未払法人税等 | 260 |
| 短期貸付金 | 10,190 | 未払費用 | 377 |
| その他の流動資産 | 3,374 | 賞与引当金 | 158 |
| 貸倒引当金 | △319 | その他の流動負債 | 1,109 |
| 固定資産 | 61,727 | 固定負債 | 6,760 |
| 有形固定資産 | 14,155 | 長期借入金 | 4,800 |
| 建物 | 6,170 | 繰延税金負債 | 935 |
| 窯 | 101 | 退職給付引当金 | 674 |
| 機械及び装置 | 1,063 | 役員退職慰労引当金 | 351 |
| 車両及び運搬具 | 7 | 負債合計 | 35,497 |
| 工具器具備品 | 777 | 資本の部 | |
| 土地 | 5,990 | 資本金 | 15,632 |
| 建設仮勘定 | 44 | 資本剰余金 | 18,810 |
| 無形固定資産 | 72 | 資本準備金 | 18,810 |
| ソフトウェア | 32 | 利益剰余金 | 27,909 |
| 電話加入権 | 40 | 利益準備金 | 3,479 |
| 投資等 | 47,500 | 任意積立金 | 22,576 |
| 投資有価証券 | 18,582 | 別途準備金 | 22,500 |
| 子会社株式及び出資 | 22,158 | 固定資産圧縮積立金 | 76 |
| 出資金及び長期貸付金 | 6,518 | 中間未処分利益 | 1,852 |
| その他の投資 | 952 | (うち、中間純利益) | (780) |
| 貸倒引当金 | △711 | 株式等評価差額金 | 4,197 |
| 合計 | 100,084 | 自己株式 | △1,961 |
| | | 資本合計 | 64,587 |
| | | 合計 | 100,084 |

中間損益計算書

[自平成15年4月1日
至平成15年9月30日]

| | | 百万円 | 百万円 |
|--------------|------------|--------|--------|
| 経常損益の部 | 営業収益 | | 36,375 |
| | 売上高 | 36,375 | |
| | 営業費用 | | 36,538 |
| | 売上原価 | 33,517 | |
| | 販売費及び一般管理費 | 3,020 | |
| | 営業損失 | | 162 |
| | 営業外収益 | | 1,586 |
| | 受取利息及び配当金 | 835 | |
| | 雑収益 | 751 | |
| | 営業外費用 | | 563 |
| 支払利息 | 62 | | |
| 雑損失 | 500 | | |
| 経常利益 | | 861 | |
| 特別損益部 | 特別利益 | | 356 |
| | 投資有価証券売却益 | 355 | |
| | その他 | 0 | |
| | 特別損失 | | 304 |
| | 固定資産処分損 | 55 | |
| 子会社投融資損 | 234 | | |
| その他 | 14 | | |
| 税引前中間純利益 | | 912 | |
| 法人税、住民税及び事業税 | 410 | | |
| 法人税等調整額 | △278 | 132 | |
| 中間純利益 | | 780 | |
| 前期繰越利益 | | 1,072 | |
| 自己株式処分差損 | | 0 | |
| 中間未処分利益 | | 1,852 | |

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 18,684百万円
 2. 手形信託譲渡高 1,322百万円
 3. 売掛債権譲渡高 1,290百万円
 4. 1株当たりの中間純利益 5円05銭

会社の概要

[平成15年9月30日現在]

創 立 明治37年1月1日 (合名会社)
 設 立 大正6年7月20日
 資 本 金 156億3,230万4,225円
 本 社 名古屋市西区則武新町三丁目1番36号
 在籍従業員数 1,384名 (連結6,076名)

(注) 在籍従業員数のうち、グループ会社への出向者は1,197名であります。

連結対象会社 Noritake Co., Inc.、株式会社ノリタケボンデッドアブレーシブ、株式会社ノリタケスーパーアブレーシブ、株式会社ノリタケコーテッドアブレーシブ、株式会社ノリタケテーブルウェア、日本陶器株式会社、ノリタケ伊勢電子株式会社、共立マテリアル株式会社、ノリタケ機材株式会社、株式会社ノリタケエンジニアリングを含む連結対象子会社45社、持分法適用会社1社

役員

[平成15年9月30日現在]

| | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 代表取締役社長 | 岩崎 隆 | 常務取締役 | 鈴木 洋一 |
| 代表取締役副社長 | 赤羽 昇 | 取締役 | 佐藤 充宏 |
| 専務取締役 | 杉山 公一 | 常勤監査役 | 妹尾 俊男 |
| 専務取締役 | 川口 弘 | 常勤監査役 | 加藤 洋一 |
| 専務取締役 | 海川 辰男 | 監査役 | 岡本 和也 |
| 常務取締役 | 土森 道雄 | 監査役 | 三宅 博 |

(注) 監査役のうち、岡本和也、三宅 博の両氏は株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

会計監査人

中央青山監査法人

主な事業内容

| | 工業機材 | 食器 | 電 |
|------|--|---|------------------------------|
| 主な製品 | 研削砥石、ダイヤモンド工具、CBN工具、ドレッサ、研磨布紙、研磨プレート、研削・研磨関連商品 (研削油、パレル等)  セイフティカットワン | 陶磁器食器、クリスタルガラス食器、金属食器、メラミン食器、その他食器関連商品、装飾・美術品等  ノリタケボンチャイナ“ホワイトパレス” | 蛍光表示管及び同モジュール、大型高精細印刷技術応用製品等 |

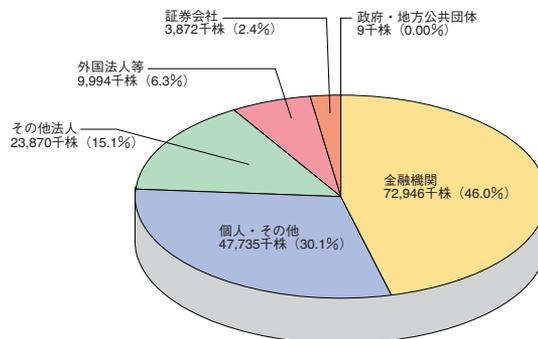
株式の状況

[平成15年9月30日現在]

会社が発行する株式の総数 397,500,000株
 発行済株式の総数 158,428,497株
 株主数 18,786名
 大株主

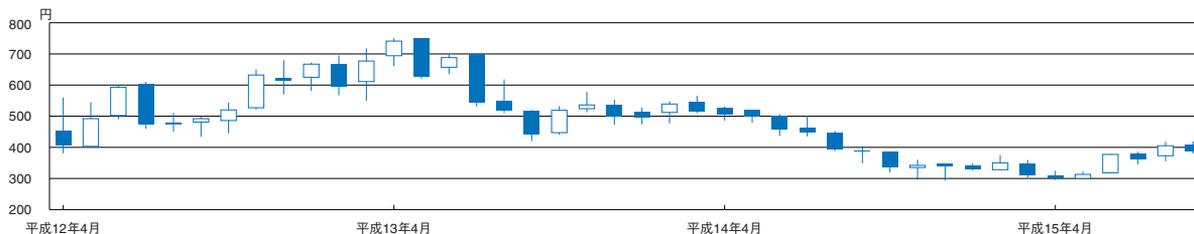
| 株主名 | 持株数(千株) | 議決権比率(%) |
|----------------------------|---------|----------|
| 明治生命保険相互会社 | 12,095 | 8.00 |
| 第一生命保険相互会社 | 11,700 | 7.74 |
| 日本生命保険相互会社 | 11,224 | 7.42 |
| 株式会社U F J銀行 | 4,613 | 3.05 |
| 東京海上火災保険株式会社 | 4,039 | 2.67 |
| 株式会社東京三菱銀行 | 3,961 | 2.62 |
| 日本トラスティサービス 信託銀行株式会社信託口 | 3,099 | 2.05 |
| 三菱信託銀行株式会社 | 3,004 | 1.99 |
| 野村証券株式会社 | 2,787 | 1.84 |
| 東陶機器株式会社 | 2,707 | 1.79 |

所有者別株式分布状況



(注) 1. 当社は自己株式5,362千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。
 2. 証券取引法の「株券等の大量保有の状況に関する開示」制度に基づき、マラソン・アセット・マネジメント・リミテッドから平成15年8月31日現在12,219千株(議決権比率8.08%)所有している旨の報告を受けていますが、当社としては、中間期末時点における実質所有株式数の確認ができないため、上記の大株主には含めておりません。

株価の推移 (東京証券取引所)



| 子 | セラミック・マテリアル | 環境エンジニアリング |
|--|--|---|
|  産業用グラフィックモジュール | 電子用ペースト、厚膜印刷回路基板、ファインセラミックス、セラミック資材(石膏、水金、転写紙等)、デンタル関連商品、セラミック原料、電子部材等  携帯電話用電子ペースト | 遠赤外線ヒーター及び応用装置、高能率焼成炉、スタティックミキサー及び応用装置、濾過装置、光触媒脱臭装置、モールド製品・型・製造装置、下水道用セラミックパイプ、耐火物等  電子部品焼成用ブッシャーキルン |

株式のしおり

| | |
|---------------------|---|
| 決 算 期 | 3月31日（年1回） |
| 定 時 株 主 総 会 | 6月 |
| 公 告 掲 載 新 聞 | 日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書の開示は、 当社ホームページ（ http://www.noritake.co.jp/kessan/ ） に掲載しております。 |
| 配 当 金 | 利益配当金支払株主確定日 3月31日 中間配当金支払株主確定日 9月30日 |
| 基 準 日 | 毎年3月31日 その他必要のある場合は、あらかじめ公告いたします。 |
| 名義書換代理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社証券代行部 |
| 同 取 次 所 （郵便物送付先） | 三菱信託銀行株式会社全国各支店 〒171-8508東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社証券代行部 |
| 電話お問合せ先 | 電話 0120-707-696（フリーダイヤル） （住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙及 び株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承ってお ります。） |